

令和4年度

「中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅳ」の出題の趣旨

第1問（配点25点）

（設問1）

財務諸表を利用して、診断及び助言の基礎となる財務比率を算出する能力を問う問題である。

（設問2）

財務比率を基に、事例企業の財務的問題点とその要因を分析する能力を問う問題である。

第2問（配点20点）

（設問1）

3Dプリンターを用いた新事業における短期利益計画において、与えられた製品データと制約条件のもとで、利益を最大化するセールスマックスを算出する能力を問う問題である。

（設問2）

当該事業の短期利益計画において、制約条件が複数存在する場合のもとで、利益を最大化するセールスマックスを算出する能力を問う問題である。

第3問（配点35点）

（設問1）

中古車販売事業における点検整備業務において、与えられた費用データに基づいて関連原価を適切に把握し、外注すべきか否かに関する適切な意思決定について助言する能力を問う問題である。

（設問2）

工場拡張投資において、与えられた予測情報に基づいて適切に将来キャッシュフローを計算し、回収期間を算出する能力を問う問題である。

（設問3）

工場拡張投資において、計画された期間終了後のターミナルバリューと各期のキャッシュフローを算出し当該投資案の正味現在価値を求めることで、投資の経済性評価を行う能

力を問う問題である。

第4問（配点20点）

新規事業である中古車販売事業の諸特性を理解し、それらに付随する財務的リスクを指摘するとともに、それらのリスクマネジメントについて助言する能力を問う問題である。

以上